

# 聖地の場

聖地とはどういう場所にあるのでしょうか。聖地は日常空間とは意識的に区別され、設けられた“場所”です。今回のシンポジウムは、ベトナムの事例と日本の事例を見ることで聖地を作ることが人間にとってどんな意味をもつのかを考えていきます。

日時：2021年3月31日（水）  
14:00～  
開催方法：ZOOMによるリモート開催

## プログラム

- 14:00～ 開会のあいさつ
- 14:05～ 「開墾者たちの新宗教形成  
ーベトナム・アンザン省の  
トウ・アン・ヒエウ・ギア道（四恩孝義道）を事例としてー」  
PHAM THI THU GIANG  
（ベトナム国家大学ハノイ校日越大学日本学プログラム 准教授）
- 14:40～ 「熊野信仰の全国分布ー関東編ー」  
齊藤 恵美（奈良女子大学 特任助教）
- 15:25～ コメント  
西谷地 晴美（奈良女子大学 教授）
- 15:40～ 質疑応答

※講演はすべて日本語で行います。

要申込み  
参加費無料  
定員 20名

## 申込み方法

メールタイトルを「聖地学国際シンポジウム」とし、メール本文に氏名・所属を記載して、古代学・聖地学研究センター宛にメールをお送りください。申込後のメールアドレスに、ミーティング情報を送信します。